
ANDES 2018 L05

修正項目一覧

2020年03月

Copyright(c) Systems Nakashima Co.,Ltd

ANDES 2018 L05 の修正内容

【汎用機能】(改良機能)

※PDF 読み込み

- ・モノクロのイメージデータを現在のペン種か、黒色のペン種で読みこむ設定を追加しました。『外部ファイル変換設定/PDF/読み込み/補正設定 /モノクロイメージを現在のペン番号に変換する』を追加。

※プロテクト設定

- ・インターネット認証を行う際に、プロキシを利用して認証するための設定を追加しました。
※プロキシの設定は、PC ごとに設定する必要があります。

※インターネット認証

- ・インターネット認証時のライセンス超過している PC 名の表示を改行して表示するように対応しました。

※交点検索

- ・自由曲線の交点検出に対応しました。
-

【汎用機能】(修正機能)

※レイヤバー

※シンボルバー

※JW シンボルバー

※語句バー

※図バー

※検索バー

- ・サイドバー上で **Esc** キーを押したときに、画面が消えてしまう現象を修正しました。

※レイアウト出力

- ・特定の図面で右クリックから「レイアウト空間を別図面へ出力する」を行った場合、アプリケーションエラーになる現象を修正しました。

※作図補助線

- ・作図補助線コマンドをコマンドバーに登録する際に、レイヤ番号、ペン種、線種の値が固定値になっていた現象を修正しました。

※ラスタ補正 (ScanWaveLite 連携)

- ・モノクロイメージに対して、斑点除去などの編集を行うと現在のペン種に変更されてしまう現象を修正しました。

※シンボル引用

- ・シンボル選択画面で特定のシンボルを表示するとアプリケーションエラーになる現象を修正しました。

※線角度寸法線、弧角度寸法線

- ・寸法線の桁数が、整数、少数部分が 6 桁以上になる場合、7 桁目以降の数値が全て 0 で表示される現象を修正しました。

※パラメトリック

- ・単一図形で要素を選択し、**Shift** キーの範囲選択で選択した要素の始点側を選択すると、全認識が解除される現象を修正しました。

※画面表示

- ・『システム設定の表示/要素/その他/表示順を制御する』にチェックを入れている場合、OLE 形式の上にハッチングを作図しても表示順が反映されていない現象を修正しました。

※レイヤグループ

- ・レイヤ設定で、順番を並べ替えたレイヤグループを入力レイヤ変更すると、違うレイヤグループが入力レイヤになる現象を修正しました。

※レイヤバー

- ・レイヤバーにフォーカスを入れた状態で **Escape** キーを押すと、レイヤバーが触れなくなる現象を修正しました。

※SXF 保存

- ・SXF 保存で縦書きの文字が正常に保存できない現象を修正しました。

※PDF 読み込み

- ・複数ページの PDF を読み込むと、各ページの縮尺が「1/1」になる現象を修正しました。
- ・一部図面にて、線幅の一部が正常に処理されない現象を修正しました。

※正多角形

- ・リボンバーの記入方法の「辺長指定」と「半径指定」のアイコンが反対に表示されている現象を修正しました。

※パラメトリック

- ・要素が 1000 個以上ある（マルチスレッド描画が有効になっている）図面でパラメトリックコマンドで端点を選択すると線分すべてが選択状態の表示になる現象を修正しました。

※描画

- ・図面外に大量の面塗り、ハッチングデータがある場合、描画が遅くなっていた現象を修正しました。

【電気機能】(修正機能)

※機器

- ・有限作図補助線に対して、Ctrl+要素指定で角度が引用できない現象を修正しました。
- ・イメージの上に記入した作図補助線に対して、Ctrl+要素指定で角度を引用できない現象を修正しました。

※配線

- ・特定のシンボルを始点に配線を記入しようとするとき配線の始点が原点に飛ぶ現象を修正しました。

※条数記号

- ・原点に飛んだ条数記号をクリックするとアプリケーションエラーになる現象を修正しました。

※拾い

- ・防災関連の機器に資材情報が正しくついていない現象を修正しました。
- ・一部資材で資材マスタの区分と単位に相違があるものを修正しました。

※ペン種・線種・線幅変更

- ・機器要素と配線要素をグループ化してグループ化を解除してもペン種、線種、線幅に編集をかけるとグループ化を解除してもグループ化していた要素すべてに編集がかかる現象を修正しました。

※配線編集

- ・配線編集で条数を追加する際に、記入された条数記号の線属性が、配線の線属性で記入されない現象を修正しました。

【水道機能】(修正機能)

※情報注釈

- ・さや管立面作図時の注釈がルート移動時に消える現象を修正しました。

※継手記号

- ・円の表示をクリックして表示される「i」のハンドルポイントから情報変

更画面を表示し、了解すると円の表示が消える現象を修正しました。

※立面図配管

- ・立面図の配管を範囲検索すると「全範囲要素」リボンバーのコマンドアイコンが起動できない現象を修正しました。

※見積りバー

- ・住宅見積りテンプレートを令和に対応しました。

※器具

- ・横引きから立上げを行った給水管に対して接続しようとしたときに、重複要素の選択 DLG が、必ず左上に表示される現象を修正しました。

※ペン種・線種・線幅変更

- ・水道要素と汎用要素をグループ化してグループ化を解除してもペン種、線種、線幅に編集をかけるとグループ化を解除してもグループ化していた要素すべてに編集がかかる現象を修正しました。

【本管機能】(修正機能)

※日報分割

- ・『あてうち書式設定/出来高累計書式設定/累計絞り込み条件』の「種別」「分類」「管形」「管種」がすべて対象になっている場合、累計の数値が2倍で出力されていた現象を修正しました。

※管配置

- ・リボンバーの『補強金具』のチェックを変更した場合、『施工方法』のチェックの状態が変更されていた現象を修正しました。
- ・連続配置した場合と管を選択して接続した場合、S種管が配置できない現象を修正しました。
- ・管情報入力、管履歴、管引用配置から管を選んで配置する場合、管の方向が『管頭→管尾』に変更される現象を修正しました。
- ・同じ呼び径で管長さが異なるものが複数ある管を配置する場合、フロートメニュー内の呼び径の並び順を呼び径・管長さ順でソートするように修正しました。

ソートの優先順位:呼び径 1→呼び径 2→管長さ

- ・ 不断水分岐等の管長さが 0 の管における呼び径のコンボボックスで、表示に L3 寸法を表示するように修正しました。

※管情報編集

- ・ 管の施工情報を変更時に補強金具の情報が変更されない現象を修正しました。

※管寸法線

- ・ 『本管設定/総延長寸法線/□管寸法線では接合部品の長さを別途記入する』にチェックが入っている状態で管寸法線を記入した場合、管端防食キャップの長さが描かれている位置の引き出し線のハンドルポイントを編集すると原点に移動する現象を修正しました。

※管割サイズ変換

- ・ 不断水分岐を含む経路を変換したときに、分岐以降の経路位置がずれる現象を修正しました。
- ・ 不断水分岐を配置した配管を基準に選んだ場合、不断水分岐の経路が対象にならなかった現象を修正しました。

※補強金具

- ・ 受けロシンボルに、上・下の補強金具用の作図点がないと、補強金具が記入できない現象を修正しました。
配置しようとしている位置に作図点があれば補強金具が記入できるようになります。

※総延長寸法線

- ・ リボンバーの寸法値パネルのペン種のチェックが入っている状態でペン種のコンボボックスを変更すると、ペン種のチェックが外れていた現象を修正しました。

※図面管理バー

- ・ 日報のソートの状態を保持するように修正しました。
- ・ 右クリックメニューから日報の天候を変更する場合、リストをソートしていると違う日報の天候が変更されていた現象を修正しました。

※竣工図引用

- ・ 端部に既設管等の拾われない施工方法の管が接続されている場合、その部分が受け口変更で選択できない現象を修正しました。
- ・ 継ぎ輪が含まれる管路を竣工図引用した場合、管がリンクしない現象を修正しました。
- ・ 不断水分岐のリンク情報が消えていた現象を修正しました。

※拾い

- ・ 拾い結果ダイアログの表示工事日の「～」が高解像ディスプレイで位置が下にずれる現象を修正しました。
- ・ 拾い結果ダイアログのカラム幅が高解像ディスプレイで狭くなる現象を修正しました。
- ・ 『本管設定/総延長寸法線/接合部品長さ形状設定/透過』のスピンボタンが反対に動作する現象を修正しました。

【施工機能】(修正機能)

※ペン種・線種・線幅変更

- ・ 継手、ますの要素と汎用要素をグループ化してグループ化を解除してもペン種、線種、線幅に編集をかけるとグループ化を解除してもグループ化していた要素すべてに編集がかかる現象を修正しました。

以上